

津波・危機管理対応 電動ラック式開閉機

新型ニューコンの紹介

「災害に強い開閉機」をコンセプトにラック式開閉機（ニューコン）を改良しましたので紹介します。

ホウコクが考えた「**災害に強い開閉機**」とは

下記の 2 つの要素を備えた開閉機と考えました

■安全で早く確実にゲートが閉鎖出来る・・・①

■たとえ被災しても最低限の機能（開閉操作）を維持して二次災害の防止が図れる

・・・②③

§ 災害に強い 3 つ新機能 §

① 遠方自重降下機能の標準装備（津波対策）

遠方信号による電磁ブレーキを標準装備しました。津波対策の遠隔操作に対応しています。短納期（現行納期と同じ）、低価格で提供します。

高速下降システム（関東地方整備局と共同特許）と組合せることでより確実に緊急時のゲート閉鎖を行うことができます。

② 緊急時の斬新な開操作機能（津波・危機管理）

市販の電動工具（インパクトレンチ）で開操作を行うことができます。震災など大規模災害では 2 次災害の防止を図る必要があります。これは震災後に管理者がもともと苦慮されていた事項です（ゲート閉鎖後の内水排除）。長期停電時でも市販の電動工具があれば応急対応が可能です。・・・実用新案出願中

③ 高い防水性能（津波・危機管理）

たとえ津波により没水しても、本体内部の浸水を最低限に食い止める必要があります。被災後の早期復旧が狙いです。操作盤や計装品が壊れても、本体及びラック棒の損傷が軽微であれば、発電機と簡易の電源箱を設けて応急復旧することが可能です。三相モータのため電源を直結すれば電動操作が可能です。